

## I.A.C.海外研修オリエンテーション

去る7月17日、羽衣学園高等学校において、本年度の海外研修オリエンテーションが実施され、ロータリアン10名、インターアクター・顧問の先生41名、合計51名の参加で行われました。

本年度は、はじめての夏の研修ということから、午前の開会式の後には、昨年の研修のビデオをみんなで鑑賞しイメージをつかみました。その後、旅行業者から日程や必要書類、諸手続きの説明をしていただきました。昼食後、現地で自分達が披露できる出し物について、相談し意見交換しました。最後は、交流会のラストを盛り上げるダンスの練習（羽衣音頭）を練習しました。朝から、真面目な『勉強』が続いていたので、全員で同じ音楽にのって思いきり体を動かすことで、みんなの気持ちが一つになったような一体感を感じました。

国際交流というのは、お互いの文化や習慣を理解し合うだけではなく、自国の文化や習慣、そして国民としての誇りを大切にしていけることが大切だと感じた1日でした。

(羽衣学園高校 I.A.C.)

羽衣学園高校インターアクトクラブ 3年 田辺 久美子

今日は お忙しい中 わざわざ羽衣学園高校にお越しくくださりありがとうございます。今年は シンガポールに海外研修に行くことになりましたが、世界を見渡してみると 戦争やテロの不安があり、また 中国では 反日運動が起こるなど 決して安定している状態とはいえません。今回のこの海外研修を通じて 異文化を体験するとともに 日本のよさも現地のかたがたに たくさん伝えたいと考えています。現地の方とたくさん交流し、有意義な研修にしたいと思います。

私は 昨年のタイに続いての参加になりますが、参加者同士の交流も大事だと昨年思いました。昨年のようにまた 昨年以上に一致団結して素晴らしい研修にするために今日一日 いいオリエンテーションにしましょう。最後になりましたが ロータリーの先生、顧問の先生、保護者の皆様に感謝し、挨拶のことばとさせていただきます。